

安保破棄ニュース

No. 488
2017. 12. 14

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0004 大阪市天王寺区玉造元町一七一三
TEL 06-6763-1383
FAX 06-6763-1386
●Eメール anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp
●ホームページ <http://www.anpo-osk.jp>

オール沖縄から オール日本へ

名護市長選挙勝利に向けて ～安保・沖縄問題連続学習会～



安保破棄大阪実行委員会主催で、名護市長選挙勝利に向けての「安保・沖縄問題連続学習会」を開催しました。

第1回目は11月10日に、日本共産党基地対策委員会責任者の小泉親司さんを講師に「辺野古新基地建設と2018 名護市長選挙」をテーマに講演していただきました。今回の総選挙の沖縄の結果を、今までの選挙結果と比較して分析をし、得票数を見ても、選挙戦での共闘姿勢などから「オール沖縄の勝利」「オール沖縄は健在で、強まっている」ということがはっきりしているということを示されました。また、辺野古で進められている、米軍新基地建設工事に関しては、実際まともな工事はほとんど進んでいないこと、違法だらけの工事を行っていることを示し、それは、「安倍政権の弱さの表れである」ということを話されました。

参加者から「基地反対のため選挙戦の重要性がよく分かった」「辺野古の新基地建設はただちに中止してほしい」「沖縄だけでなく、日本全体を巻き込んだ運動にするのかよく考えうったえる必要がある」となどの感想が出されました。

第2回目は11月30日に、やんばる統一連代表の吉田務さんに「名護市長選挙をどうたたかうか」をテーマに講演していただきました。稲嶺ススム市政2期の実績を、パワーポイントを使い示されました。この実績に自信を持ち、そして基地建設は阻止できると言うことをしっかりと市民に示していくことが必要であるということがよく分かる話でした。また、「最大の敵は、楽観論だ」ということを強調されました。

参加者からは、「実績を分かりやすく整理され、確信が持てました」「オール沖縄をオール日本にひろげていくこと。そして政治を変え、その分野から基地をなくしていく！そうだと



23 宣伝行動

安保破棄大阪実行委員会の11月23日定例宣伝行動を、23日が祝日のため前倒して11月22日に行いました。9団体・個人で17人の参加でした。

ビラまきとともに、「安倍9条改憲 NO! 憲法をいかす全国統一署名」(3000万署名)を集めました。

一定の人数が参加してもらえたこともあり、ビラの受け取りもよく、署名も14筆と、淀屋橋には比較的多く集まりました。

共産党、平和委員会、AALA、大教組、憲法会議から弁士を出してもらいました。

12月の23日定例宣伝行動も、23日が祝日ですので、前倒して22日に行います。いつも通り、昼の12時から1時に、淀屋橋です。

多数の参加をお願いします。



基地はいらない！！

オスプレイの配備撤回、
陸自への導入をやめろ！
米軍が横田基地に配備を進め、陸上自衛隊が導入して佐賀空港に配備を計画しているオスプレイは、墜落・緊急着陸を繰り返し、まぎれもなく危険な欠陥機です。

ところが、今回の防衛省交渉では、何度も抑止力論を繰り返し、「事故率が高くても、それは、あくまでも安全性についての目安の一つです。オスプレイの安全性についての認識は変わりません」「横田基地への配備について、米側に計画変更を求めることは、考えていません」と言い切り、安倍政権の対米従属、「日米同盟第一」の姿勢を隠そうともしません。

改めて、今私たちが取り組んでいる3000万署名をやり切り、改憲策動を粉碎して憲法がくらしに生きる社会を築くためには、「政治を変える」他ないということを実感しました。

当面の予定

2017年

12月

15日(金)~17日(日) 安保中央名護市長選挙支援現地行動

22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動(12:00~淀屋橋)

22日(金)~24日(日) 安保中央名護市長選挙支援現地行動

27日(水) 安保破棄大阪実行委員会忘年会

(17:00~大阪安保事務所)

29日(金)~2018年1月5日(金) 事務所年末年始休み

2018年

1月

4日(木)~7日(日) 新婦人・名護市長選挙支援現地行動

5日(金) 関西勤労協新春学習集会「新しい世界の動きと日本」
(18:30~阿倍野区民センター、講師:川田忠明氏)

10日(水) 大阪安保常任幹事会(10:00~大阪安保)

11日(木) 新婦人・3000万署名スタート集会

13日(土) 大阪安保名護市長選挙支援現地行動開始(~2月5日)
民医連事務局・沖縄連帯名護市長選挙支援行動(~15日)

15日(月) AALA・沖縄県民との連帯・支援ツアー(~18日)

23日(火) 大阪安保23定例宣伝行動(12:00~淀屋橋)

26日(金) 安保破棄岸和田実行委員会総会

27日(土) 社会福祉同友会・沖縄連帯・名護市長選挙支援行動
(~29日)

28日(火) 名護市長選挙告示

2月

1日(木) 国労近畿・沖縄連帯・名護市長選挙支援行動(~4日)

4日(日) 名護市長選挙投票

大阪安保忘年会

今年も残すところあとわずか。激動の1年でしたがまだまだこの状況は続くでしょう。今年を振り返り、来年を展望するために、忘年会を行います。

どなたでもお気軽にお越しください。

参加の連絡を事前にいただくと助かります。

日時:12月27日(水)午後5時~

場所:大阪安保事務所2階

会費:だいたい1,000円ぐらい

11月の行動では、10月11日に普天間基地所属の米軍大型ヘリが炎上・大破した高江の民間牧草地を視察し、ちようど地質調査をしているところも目撃。
日本の消防も警察も現場に近づけないという、主権侵害がまかり通る実態に怒りがこみ上げました。
12月の行動ではキャンプ・シュワブゲート前で土砂の搬入に抗議する座り込み行動に参加し、多くの参加者と共に排除されました。
行く度に、機動隊の行動はエスカレートしており、その日も目の前で沖縄統一連の瀬長事務局長がマイクを持ったまま排除されるという、憲法21条が保障する表現の自由を封殺する人



キャンプシュワブに入っていく違法な工事車両

11月、12月と連続して沖縄現地行動に参加しましたが、毎回変化する現場の様相に驚かされ、同時に、沖縄県民の「海にも陸にも基地はいらない」という、揺るぎない「民意」の前に追い詰められ、なりふり構わず辺野古新基地建設を強行する、安倍政権に危うさを感じます。
事務局長・守山 禎三

辺野古新基地建設反対！名護市長選挙勝利、現地決起集会&支援行動に参加して

事務局長・守山 禎三

海にも陸にも 新たな基地は作らせない

稲嶺ススム市長3選を勝ち取ろう！



12月3日、決起集会であいさつをする稲嶺市長

権侵害の現場を目撃することになりました。

沖縄の現場で、その実態を目撃した者は、誰しもが、沖縄の問題は決して他人ごとではないということを実感しています。

年明け直ちに行われる名護市長選挙に向けて、相手陣営は、「工事が始まったのだから、もはや辺野古は争点ではない」と争点かくしを行い、小泉構造改革、自公政権の悪政による沖縄北部地域の医療悪化の原因を、稲嶺市政・翁長県政がもたらしたものだと言わふりまき、争点のすり替えも行っていきます。

今回の名護市長選挙は、憲法を破壊し、日本を「戦争する国」にしようとする安倍政権が、権力丸抱えで私たち「オール沖縄」に挑んでいきます。

だからこそ、私たちが、稲嶺市政2期8年の中で、市長と職員が力を合わせ、再編交付金などなくても大きく市の財政を拡充し、市民本位の行政を発展させてきた実績と、決してぶれない新基地建設反対の姿勢を名護市民に届け切り、共に 3選を勝ち取ることが求められます。

そして、秋に行われる沖縄県知事選挙勝利へと結び付けることによつて、辺野古新基地建設を断念させ、「戦争する国」づくりの野望を打ち砕き、憲法がくらしに生きる社会の実現をめざして、共にがんばりましょう。

名護市長選挙勝利のために 現地行動参加とカンパ のお願い

来年2月4日投票で行なわれる名護市長選挙に対して、稲嶺進市長3選を勝ち取るために、安保破棄大阪実行委員会として、来年1月13日から投票日まで現地支援行動に取り組みます。

この行動への参加と、そのためのカンパには是非協力お願いします。詳しくは、安保破棄大阪実行委員会までお問い合わせください。

カンパ袋が必要な方はご連絡ください。



12月4日、名護市内での朝の宣伝行動